

第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり 実施計画進捗状況報告書

- 1.市街地・住環境の整備
- 2.道路ネットワークの整備
- 3.公共交通網の充実
- 4.上下水道の整備
- 5.生活環境の整備
- 6.消防・救急・防災対策の充実
- 7.交通安全・防犯体制・消費者対策の充実

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
企画振興一般事務費(土地利用規制対策事業)		国土利用計画に基づき、国土の適正かつ合理的な土地利用の確保のため、土地取引において届け出制を設け、一定規模以上の土地取引について届け出を受理し意見を付して道に經由する。				国土利用計画の定めに従い継続しなければならない。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	78	78	78		
総計CD	410101	3年間の事業費	234 千円			予算CD	10227

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						今後の課題	
地籍管理費		地籍データの異動修正等による地籍管理を行い、地籍事務の円滑化を図る。				年1回地籍データの異動修正を行ってきた。今後も継続して管理を行う必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	1,018	1,018	1,018		
総計CD	410102	3年間の事業費	3,054 千円			予算CD	10804

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3						今後の課題	
網走刑務所住吉作業所利活用事業		網走刑務所住吉作業所跡地を活用した事業展開の検討				関係機関等で構成される網走刑務所地域活性化協議会(平成30年10月設置予定)において、今後、具体的な事業内容について検討する予定である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	300				
総計CD	410103	3年間の事業費	300 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
土地利用規制事務費		土地利用規制事務費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	72 千円	事業費	78 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	土地利用規制事務費		土地利用規制事務費		土地利用規制事務費			
	事業費	78 千円	事業費	78 千円	事業費	78 千円		
ローリング前	土地利用規制事務費		土地利用規制事務費		土地利用規制事務費			
	事業費	78 千円	事業費	78 千円	事業費	78 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
地籍管理経費		地籍管理経費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,069 千円	事業費	1,589 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	地籍管理経費		地籍管理経費		地籍管理経費			
	事業費	1,018 千円	事業費	1,018 千円	事業費	1,018 千円		
ローリング前	地籍管理経費		地籍管理経費		地籍管理経費			
	事業費	1,018 千円	事業費	1,018 千円	事業費	1,018 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
		利活用検討支援業務委託 4,500		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	5,585 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	旅費等							
	事業費	300 千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
農業振興一般事務費(農業振興地域整備事務)		総合的に農業の振興を図ることが必要なため、地域の整備に必要な施策を計画的に推進するための措置を講ずることにより、農業の健全な発展を図るとともに、国土資源の合理的な利用に寄与することを目的とする。				農業振興地域制度に基づき農用地区域の設定や変更を行っている。計画的かつ総合的に農業振興を図るために必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 農業グループ	事業費					
総計CD	410201	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2							
農業委員会事務費(農地法関連事務)		農業委員会等に関する法律より、農地法に基づく農地等の権利移動、農地転用についての許認可業務や農業経営基盤強化促進法に基づく農用地の権利の設定や移転に係る農用地の利用調整など、農業の担い手に対し農用地の集積を図る。				農地法に規定された法定事務	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	農業委員会 農業委員会	事業費					
総計CD	410202	3年間の事業費	千円			予算CD	110609

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		無秩序な開発による森林の働きが損なわれるのを防ぐため、1ヘクタールを超える森林開発に許可制度が法律より定められており、許可を行う知事に対し意見を付すこととされている。				水源かん養、災害防止、環境保全といった多様な機能を持つ森林を適正に保全するために許可制度を適正に運用する必要がある。	
林務総務一般事務費(林地開発許可業務)							
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 10667	
事業期間	28 ~ 37						
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 耕地林務グループ	事業費					
総計CD	410301	3年間の事業費 千円					

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		都市計画一般事務費				これまでの成果と今後の課題	
都市計画一般事務費		大空町都市計画審議会に関する事務・各種計画と都市計画との協議・調整等に関する事務・都市計画法に基づく開発行為許可申請に関する事務・都市計画施設(道路・公園等)の区域内における建築物の建築等許可に関する事務				平成32年度予定の都市マスタープラン見直しに合わせて、都市公園及び都市計画道路の見直しを行い実現可能な計画としたい。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	建設課 管理グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	3,219	事業費	4,447	219			
総計CD	410401	3年間の事業費	7,885	千円	予算CD	10821	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
【都市計画審議会】		【都市計画審議会】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	188 千円	事業費	210 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	【都市計画審議会】 【都市計画基本図作成委託料3,000】		【都市計画マスタープラン見直し4,233】 【都市計画審議会】		【都市計画審議会】		
事業費	3,219 千円		事業費 4,447 千円		事業費 219 千円		
ローリング前	【都市計画審議会】 【都市計画基本図作成委託料3,000】		【都市計画マスタープラン見直し4,233】 【都市計画審議会】		【都市計画審議会】		
事業費	3,219 千円		事業費 4,447 千円		事業費 219 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		東藻琴地域振興施設整備事業				これまでの成果と今後の課題	
東藻琴地域振興施設整備事業		東藻琴地区のまちづくりや地域活性化の観点から、これまで住民の方々により検討されてきた地域振興施設について、平成26年3月に町に報告があった整備構想に基づき、基本設計、実施設計を行い、本体の建設工事を進める。				平成29年9月にオープン済。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 29	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	地域振興課 総務グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費		事業費					
総計CD	410402	3年間の事業費		千円	予算CD	46135	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
外構工事60,300、備品購入費32,788ほか		指定管理委託		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	97,487 千円	事業費	千円	完了		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	指定管理委託		指定管理委託		指定管理委託		
事業費	千円		事業費 千円		事業費 千円		
ローリング前	指定管理委託		指定管理委託		指定管理委託		
事業費	千円		事業費 千円		事業費 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3		東藻琴地域振興施設管理運営費				これまでの成果と今後の課題	
東藻琴地域振興施設管理運営費		大空町地域振興施設の管理運営				オープン当初は施設の清掃面に課題があったが、現在では解消に至っている。また、冬期間の駐車場の除排雪も適切に対応されている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	地域振興課 総務グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	5,099	事業費	5,141	5,141			
総計CD	410403	3年間の事業費	15,381	千円	予算CD		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託		指定管理委託		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,778 千円	事業費	5,806 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	指定管理委託		指定管理委託		指定管理委託		
事業費	5,099 千円		事業費 5,141 千円		事業費 5,141 千円		
ローリング前	指定管理委託		指定管理委託		指定管理委託		
事業費	5,099 千円		事業費 5,141 千円		事業費 5,141 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
町営住宅管理一般事務費		町営住宅の入居選考に関する事務 ・町営住宅の維持管理、附帯施設の修繕及び町営住宅周辺の環境整備に関する事務 ・町営住宅の使用料滞納者に対する建物明渡等の要求に関する事務				町営住宅の適正な運営により、入居率や入居者満足度の向上を図る。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	住民課 住民グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	410501	事業費	9,089	10,302	14,872	予算CD	10826

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-2						今後の課題	
町営住宅維持補修事業		一般町営住宅475戸(女満別地区316戸、東藻琴地区159戸) 特定公共賃貸住宅42戸(女満別地区36戸、東藻琴地区6戸) 単身者住宅52戸(女満別地区8戸、東藻琴地区44戸) 合計569戸の維持・補修を行う。				大空町長寿命化計画の方針に則った整備を継続実施する。 また、経年劣化に伴う修繕が増加しており計画的な改修工事が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	住民課 住民グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	410502	事業費	27,618	27,659	52,762	予算CD	10827

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-3						今後の課題	
中央さくら団地建設事業		昭和49・50年に建設した中央さくら団地1棟4戸を解体し2棟5戸を建設する。				老朽化した中央さくら団地公営住宅、教職員住宅を除去し、木造平屋建の公営住宅を整備し、地域の住環境が向上した。計画している2棟5戸を整備し団地建替が完了する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	町営住宅長寿命化計画						
所管課	建設課 建設グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	410503	事業費	75,500	52,000		予算CD	110801

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 空き家募集広告3回132 エレベーター保守点検2,145		南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 空き家募集広告3回132 エレベーター保守点検2,145		☆☆		☆☆	
決算額		8,510千円		事業費		9,149千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 空き家募集広告3回134 エレベーター保守点検2,185	南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 移転費14件980 エレベーター保守点検2,185		長寿命化計画策定委託料(5年毎)4,529 南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 移転費14件980			
	事業費	9,089千円		事業費	10,302千円		事業費
					14,872千円		
ローリング前	南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 空き家募集広告3回134 エレベーター保守点検2,185	南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 移転費14件980 エレベーター保守点検2,185		長寿命化計画策定委託料(5年毎)4,529 南ノンキーハイツ借り上げ料3,240 移転費14件980			
	事業費	9,105千円		事業費	10,320千円		事業費
					14,888千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
浴槽・給湯配管工事4件1,836 しらかば団地外壁塗装2棟9,396 駐車場補修工事1,211		しらかば団地外壁塗装3棟18,000 浴槽・給湯配管工事4件1,914 エレベーター改修工事5,085		☆☆		☆☆	
決算額		20,938千円		事業費		42,235千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	北二すみれ団地外部改修1棟8,000 浴槽・給湯配管工事4件1,950	軽自動車購入1,088 北二すみれ団地外部改修1棟8,000 団地遊具修繕500		浴槽・給湯配管工事3件1,353 北二すみれ団地外部改修1棟8,000 緊急通報システム更新264,000			
	事業費	27,618千円		事業費	27,659千円		事業費
					52,762千円		
ローリング前	軽自動車購入1,088 北二すみれ団地外部改修1棟8,000 浴槽・給湯配管工事4件1,950	浴槽・給湯配管工事4件1,950 北二すみれ団地外部改修1棟8,000 団地遊具修繕500		浴槽・給湯配管工事3件1,353 北二すみれ団地外部改修1棟8,000 緊急通報システム更新264,000			
	事業費	21,413千円		事業費	20,375千円		事業費
					48,480千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
調査設計委託 3,132				☆☆		☆☆	
決算額		3,008千円		事業費		千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	建設1棟3戸66,200 解体1棟4戸5,000 調査設計委託3,800	建設1棟2戸45,546 児童遊園6,000					
	事業費	75,500千円		事業費	52,000千円		事業費
					千円		
ローリング前	建設1棟3戸68,006 解体1棟4戸5,000 調査設計委託3,564	建設1棟2戸45,546 児童遊園6,000					
	事業費	77,000千円		事業費	52,000千円		事業費
					千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-4						今後の課題	
昭和団地解体撤去事業		老朽化した昭和団地4棟16戸の解体撤去工事を行う。				当初計画を前倒しし、平成29年度事業完了。	
会計名称		一般会計					
事業期間	28 ~ 29	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	町営住宅長寿命化計画		—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	建設課 建設グループ	事業費					
総計CD	410504	3年間の事業費			千円	予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-5						今後の課題	
北一しらかば団地解体撤去事業		老朽化した北一しらかば団地18棟36戸を解体する。				長寿命化計画に基づき計画的に解体を行う。入居者移転など解体に向けて空き家とする必要がある。	
会計名称		一般会計					
事業期間	33 ~ 36	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	町営住宅長寿命化計画		—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	建設課 建設グループ	事業費			15,600		
総計CD	410505	3年間の事業費			15,600 千円	予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-6						今後の課題	
北一ノンキーハイツ'91解体撤去事業		老朽化した北一ノンキーハイツ'91単身者住宅1棟10戸を解体する。				長寿命化計画に基づき計画的に解体を行う。入居者移転など解体に向けて空き家とする必要がある。	
会計名称		一般会計					
事業期間	35 ~ 35	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	町営住宅長寿命化計画		—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	建設課 建設グループ	事業費					
総計CD	410506	3年間の事業費			千円	予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
【解体2棟8戸】				☆☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	9,504 千円	事業費	千円	完了		—	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後				町営住宅解体費 15,600			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	15,600 千円	
ローリング前				町営住宅解体費 15,600			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	15,600 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1						今後の課題	
住替え促進事業		大空町内にある空き家・空き店舗等の有効利用により、情報登録制度の登録者(利用希望者、登録者)に対し買取や賃貸による住替え者に助成する。				平成29年度の空き家住宅、空き店舗等の買取や賃貸による住替え物件は10件である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 企画グループ	事業費	3,640	3,640	3,640		
総計CD	410601	3年間の事業費	10,920 千円			予算CD	10287

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
住宅借受1件、住宅買取5件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主6件、高齢者移転1件		住宅借受1件、住宅買取5件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主6件、高齢者移転1件		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,971 千円	事業費	3,640 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	住宅借受1件、住宅買取8件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主9件、高齢者移転1件		住宅借受1件、住宅買取8件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主9件、高齢者移転1件		住宅借受1件、住宅買取8件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主9件、高齢者移転1件			
	事業費 3,640 千円		事業費 3,640 千円		事業費 3,640 千円		事業費 3,640 千円	
ローリング前	住宅借受1件、住宅買取5件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主6件、高齢者移転1件		住宅借受1件、住宅買取5件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主6件、高齢者移転1件		住宅借受1件、住宅買取5件、住宅改修4件、事業所買取1件、事業所借受1件、売主6件、高齢者移転1件			
	事業費 2,890 千円		事業費 2,890 千円		事業費 2,890 千円		事業費 2,890 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2						今後の課題	
分譲地造成事業		女満別昭和地区の町有地、東藻琴地区総合支所南側の町有地を宅地造成し分譲を行い、定住および移住の促進を図る。				H27年度に造成した分譲地は残り2区画となっており順調に売却できている。 H30年度に新たに女満別公園地区に12区画を造成し売却していく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 財政グループ	事業費					
総計CD	410602	3年間の事業費				千円	予算CD 46157

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【女満別昭和地区新定住団地整備】 実施設計5,886		【女満別昭和地区定住団地整備】 工事51,450		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	5,886 千円	事業費	53,016 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後								
	事業費 千円		事業費 千円		事業費 千円		事業費 千円	
ローリング前								
	事業費 千円		事業費 千円		事業費 千円		事業費 千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3						今後の課題	
耐震改修促進計画策定事業		大空町耐震改修促進計画を策定し昭和56年以前に建てられた住宅及び建築物の耐震化の促進を図る。				平成28年度計画を策定し耐震化率向上を図るため、PRパンフレットによる周知を行った。防災拠点施設や避難施設の耐震性を確認するため耐震診断を行う必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	大空町耐震改修促進計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 建設グループ	事業費			2,706		
総計CD	410603	3年間の事業費	2,706 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
				☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後					耐震改修促進計画策定委託 2,706			
	事業費 千円		事業費 千円		事業費 2,706 千円		事業費 千円	
ローリング前					耐震改修促進計画策定委託 2,706			
	事業費 千円		事業費 千円		事業費 2,706 千円		事業費 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4						今後の課題	
賃貸住宅家賃助成事業		町内賃貸住宅家賃の軽減を条件に一定年限の家賃助成により民間賃貸住宅への入居促進を図ります。				平成29年度は30件の活用があった。町外への勤務者が5名おり、移住定住を促進した成果といえる。今後も民間賃貸住宅への入居を促進していきたい。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 34	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 企画グループ	事業費	4,800	3,720	2,040		
総計CD	410604	3年間の事業費	10,560 千円			予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-5						今後の課題	
民間賃貸住宅改修支援事業		既存の民間賃貸住宅の改修費用を一部助成することにより、民間賃貸住宅の居住性の向上を図るとともに供給を促進し、住環境の向上と移住・定住人口の確保及び地域経済の活性化を図ることを目的とする。				H29年度は2件の活用があった。今後も周知を図り、民間賃貸住宅の改修を支援する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	総務課 財政グループ	事業費	1,500	1,500			
総計CD	410605	3年間の事業費	3,000 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
H28継続18件(2,160) H29新規18件(1,620)		H28継続14件(1,680)H29継続14件(1,680)H30新規16件(1,440)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,803 千円	事業費	4,800 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	継続28件(3,360)+H31新規16件(1,440)		H29継続6件(360)、H30継続14件(1,680)、H31継続14件(1,680)		H30継続6件(360)、H31継続14件(1,680)		
	事業費	4,800 千円	事業費	3,720 千円	事業費	2,040 千円	
ローリング前	H28継続6件×0.5(360)、H29継続14件(1,680)、H30継続14件(1,680)、H31新規16件×0.75(1,440)		H29継続6件×0.5(360)、H30継続14件(1,680)、H31継続14件(1,680)		H30継続6件×0.5(360)、H31継続14件(1,680)		
	事業費	5,160 千円	事業費	3,720 千円	事業費	2,040 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
民間賃貸住宅改修支援事業補助金2件		民間賃貸住宅改修支援事業補助金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	600 千円	事業費	1,500 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	民間賃貸住宅改修支援事業補助金		民間賃貸住宅改修支援事業補助金				
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	千円	
ローリング前	民間賃貸住宅改修支援事業補助金		民間賃貸住宅改修支援事業補助金				
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1						今後の課題	
都市公園管理運営費		町民のスポーツ及びレクリエーションを通じて体力の向上を図り地域住民の活動となるようつとめる。				都市公園の管理費であるが、湖畔・野営場エリアの管理も含まれる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	13,262	13,463	13,463		
総計CD	410701	3年間の事業費	40,188 千円			予算CD	10823

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【都市公園管理委託料 9,947】 【施設小破修繕 664】		【都市公園管理委託料 10,152】 【ふれあい公園・トマップ川公園清掃業務委託料 173】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	12,970 千円	事業費	13,987 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【都市公園管理委託料 10,152】 【ふれあい公園・トマップ川公園清掃業務委託料 175】		【都市公園管理委託料 10,340】 【ふれあい公園・トマップ川公園清掃業務委託料 175】		【都市公園管理委託料 10,340】 【ふれあい公園・トマップ川公園清掃業務委託料 175】			
	事業費	13,262 千円	事業費	13,463 千円	事業費	13,463 千円		
ローリング前	【都市公園管理委託料 10,152】		【都市公園管理委託料 10,340】		【都市公園管理委託料 10,340】			
	事業費	13,262 千円	事業費	13,288 千円	事業費	13,288 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-2						今後の課題	
緑地管理費		公園・緑地を町民が安全で、安心して快適に利用するための経費を計上する。				公園などの緑地管理を実施し環境美化を図る。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	13,918	13,433	13,515		
総計CD	410702	3年間の事業費	40,866 千円			予算CD	10223

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【緑地管理委託料 11,038】 【乗用型草刈機購入 1,566】		【緑地管理委託料 11,230】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	14,427 千円	事業費	13,137 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【緑地管理委託料 11,759】 【ふれあい広場遊具修繕 250】		【緑地管理委託料 11,759】		【緑地管理委託料 11,759】			
	事業費	13,918 千円	事業費	13,433 千円	事業費	13,515 千円		
ローリング前	【緑地管理委託料 11,545】		【緑地管理委託料 11,759】		【緑地管理委託料 11,759】			
	事業費	13,454 千円	事業費	13,433 千円	事業費	13,515 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-3						今後の課題	
都市公園整備事業		平成24年度策定の大空町都市公園長寿命化計画に基づき、都市公園の改修・修繕を行う。修繕については、長寿命化を図るための修繕などを実施する。				女満別運動公園における、木道、遊具、野球場を整備している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 35	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	社会資本総合整備計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	2,244	22,000	3,000		
総計CD	410703	3年間の事業費	27,244 千円			予算CD	10887

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
旅費等		ふれあい公園展望デッキ撤去工事260 いこいの広場噴水塗装工事1,264		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	78 千円	事業費	1,609 千円	継続		縮小		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【いこいの広場、トマップ川公園修繕 2,244】		【運動公園投光器LED化工事22,000】		【運動公園駐車場改修工事】			
	事業費	2,244 千円	事業費	22,000 千円	事業費	3,000 千円		
ローリング前	【運動公園横断防止柵設置工事17,235】 【いこいの広場、トマップ川公園修繕 2,440】 【焼肉ハウス設置工事10,000】		【運動公園改修6,030】					
	事業費	30,649 千円	事業費	6,200 千円	事業費	千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

1. 市街地・住環境の整備 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑧-1						今後の課題			
葬斎場・墓地維持管理事業		葬斎場及び墓地の維持管理を適正に行い、公衆衛生及び公共の福祉の維持増進を図る。				計画的な維持管理により大きなトラブルはなく維持管理出来ている。今後は火葬炉稼働年数経過により維持管理費の増大が課題となってくる。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	住民課	住民グループ	事業費	6,835	5,872	5,872			
総計CD	410801		3年間の事業費		18,579 千円		予算CD 10420		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑧-2						今後の課題			
共同埋葬墓地整備事業		墓地用地を求め墓石を新たに建立するケースが減り、寺院の納骨堂や共同納骨堂を利用するケースが増えてきている。現況を踏まえ、時代に即した対応をとることとし、「共同埋葬墓地」を整備する。				計画通り平成30年度内に完成する見込み。			
会計名称	一般会計								
事業期間	29	~	30	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	住民課	住民グループ	事業費						
総計CD	410802		3年間の事業費				千円 予算CD		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
葬斎場管理委託 3,089		葬斎場管理委託 3,089		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	5,392 千円	事業費	5,763 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	葬斎場管理委託 3,146 【2号炉臺台車耐火物修繕 963】		葬斎場管理委託 3,146		葬斎場管理委託 3,146			
	事業費	6,835 千円	事業費	5,872 千円	事業費	5,872 千円		
ローリング前	葬斎場管理委託 3,146 【屋根防水・外壁修繕工事 9,900】		葬斎場管理委託 3,146		葬斎場管理委託 3,146			
	事業費	15,696 千円	事業費	5,796 千円	事業費	5,796 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
		合同納骨塚整備工事 6,372		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		千円	事業費	6,372 千円	完了		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後								
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円
ローリング前								
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

2. 道路ネットワークの整備 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ①-1						
開陽中央線道路整備事業		国道334号線と道道福住女満別線を結び、また女満別地域と東藻琴地域を結ぶ幹線路だが、幅員が狭くすれ違い幅が取れない区間があり危険な状況である。凍上による路面不陸がはげしい区間もあり、安全性の確保と利便性の向上を図るため整備する。				邑井線との交差点付近まで改良工事が進捗しており、狭隘な幅員や凍上による路面不陸が解消され、走行車両の安全確保・利便性向上が図られた。今後も整備を進め走行車両の安全確保・利便性向上に努める。
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 34	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画						
所管課	建設課 建設グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度	
事業費	50,000	事業費	50,000	53,000	80,000	
総計CD	420101	3年間の事業費	183,000 千円			予算CD 10850

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果	
道路改良工事 30,780		旧橋解体工事123,000		☆☆	☆☆	
決算額 30,780 千円		事業費 123,000 千円		今後の方向性	予算の妥当性	
				継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度	
ローリング後	測量設計47,000、用地取得、2,000、支障物件移転補償1,000	道路改良工事50,000、用地取得、2,000、支障物件移転補償1,000		道路改良工事80,000		
	事業費 50,000 千円	事業費 53,000 千円	事業費 80,000 千円			
ローリング前	測量設計32,000、用地取得、2,000、支障物件移転補償1,000	道路改良工事50,000、用地取得、2,000、支障物件移転補償1,000		道路改良工事150,000		
	事業費 35,000 千円	事業費 53,000 千円	事業費 80,000 千円			

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

2. 道路ネットワークの整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
道路橋りょう一般事務費		高規格幹線道路(北海道横断自動車道、道東縦貫道路)、国道334号線等の各種整備事業に係る関係機関協議及び調整等に関する経費や、当該道路関連事務に関する経費を計上する。				端野-高野線については、高規格幹線道路の整備につながる取り組みが進められている。しかし、実現には長い期間を要するので継続的な取り組みや要望が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	建設課 管理グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	420201	事業費	2,036	1,990	2,150	予算CD	10807

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【土木積算システム関係 653】		【土木積算システム関係 652】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,969千円	事業費	1,788千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【国道334号連携会議事務局(2年間)】 【土木積算システム関係 662】		【国道334号連携会議事務局(2年間)】 【土木積算システム関係 667】		【土木積算システム関係 667】 【女満別3F用カラープリンター購入 190】			
	事業費	2,036千円	事業費	1,990千円	事業費	2,150千円		
ローリング前	【国道334号連携会議事務局(2年間)】 【土木積算システム関係 662】		【国道334号連携会議事務局(2年間)】 【土木積算システム関係 667】		【土木積算システム関係 667】 【女満別3F用カラープリンター購入 190】			
	事業費	1,980千円	事業費	1,990千円	事業費	2,150千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
土木総務一般事務費		入札・契約制度に関する経費や、当該全般に係る各種事業を円滑に推進するため、関係機関との協議・調整等に関する経費を計上する。				公用車3台分の経費が大部分を占めている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	建設課 管理グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	420202	事業費	809	1,157	812	予算CD	10801

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【公用車管理(3台分)】		【公用車管理(3台分)】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	650千円	事業費	1,070千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【公用車管理(3台分)】		【公用車管理(3台分)】		【公用車管理(3台分)】			
	事業費	809千円	事業費	1,157千円	事業費	812千円		
ローリング前	【公用車管理(3台分)】		【公用車管理(3台分)】		【公用車管理(3台分)】			
	事業費	809千円	事業費	1,157千円	事業費	812千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
建築一般事務費		公共建築工事に関する調査・設計及び監督業務、建築基準法に基づく委託業務、住宅金融公庫法に基づく委託業務、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づく委託業務、建築相談及び指導業務、町営住宅の建設・維持管理計画の検討に係る業務				建築に関する旅費や、データ使用料にかかる経費が、大きな割合を占めている。昭和56年以前に建てられた住宅及び建築物の耐震化の促進を図るため、5年に1回、耐震改修促進計画の見直しを行っている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	建設課 建設グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	420203	事業費	406	407	3,113	予算CD	10831

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
旅費 消耗品 積算データ使用料119		旅費 消耗品 積算データ使用料119		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	382千円	事業費	404千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	旅費 消耗品 積算データ使用料121		旅費 消耗品 積算データ使用料121		【耐震改修促進計画策定委託 2,706】 旅費 消耗品 積算データ使用料121			
	事業費	406千円	事業費	407千円	事業費	3,113千円		
ローリング前	旅費 消耗品 積算データ使用料121		旅費 消耗品 積算データ使用料121		【耐震改修促進計画策定委託 2,706】 旅費 消耗品 積算データ使用料121			
	事業費	406千円	事業費	407千円	事業費	3,113千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

2. 道路ネットワークの整備 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
道路台帳補正事業		町道の維持管理状況を数値化し、交付税の算定根拠としている。				町道の維持管理状況について数値化・データ化し、最新の情報を住民、企業等に提供できている。また、交付税の算定根拠として活用している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 建設グループ	事業費	1,500	1,500	1,500		
総計CD	420301	3年間の事業費	4,500 千円			予算CD	10802

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
町道維持補修事業		・生活道路の維持補修管理及び車両の維持管理 ・住民の安全で快適な交通網確保のため、道路維持管理の充実に図る。				町道維持補修については、パトロールでの巡回や住民の方からの情報提供等により破損箇所を随時補修しており安全で快適な交通網の確保が図られている。今後も維持補修を実施し安全で快適な交通網の確保に努めていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	117,173	119,403	136,006		
総計CD	420302	3年間の事業費	372,582 千円			予算CD	10808

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3						今後の課題	
橋梁補修事業		橋梁長寿命化修繕計画の策定を行い、それに基づき橋梁の適切な補修を行うことにより、橋梁の長寿命化とコストの縮減を図り、将来に渡り安全・安心な道路網を確保する。				橋梁長寿命計画並びに橋梁点検結果を基に橋梁補修を実施し、橋梁の延命化が図られている。今後も点検を実施しながら橋梁補修の時期を見極め、補修時期が重複し費用が多額にならないよう重視する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 建設グループ	事業費	37,300	37,000	37,000		
総計CD	420303	3年間の事業費	111,300 千円			予算CD	10889

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
道路台帳補正委託料1,426		道路台帳補正委託料1,500		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,426 千円	事業費	1,500 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	道路台帳補正委託料1,500		道路台帳補正委託料1,500		道路台帳補正委託料1,500			
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円		
ローリング前	道路台帳補正委託料1,500		道路台帳補正委託料1,500		道路台帳補正委託料1,500			
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
町道維持補修工事40,000 指定管理委託料60,970 草刈装置11,295		町道維持補修工事40,000 指定管理委託料62,956		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	121,344 千円	事業費	119,089 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	町道維持補修工事40,000 指定管理委託料71,925		町道維持補修工事40,000 指定管理委託料72,919		町道維持補修工事40,000 指定管理委託料72,919 道路維持作業車18,000(H9年)H32→H33			
	事業費	117,173 千円	事業費	119,403 千円	事業費	136,006 千円		
ローリング前	町道維持補修工事38,000 指定管理委託料62,956 道路パトロールカー5,000(H21車)		町道維持補修工事38,000 指定管理委託料62,956		町道維持補修工事38,000 指定管理委託料62,956			
	事業費	113,974 千円	事業費	108,906 千円	事業費	109,115 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
補修工事1橋 91,660 橋りょう長寿命化点検29橋 18,576		実施設計26,000、補修工事2橋17,000 橋りょう長寿命化点検32橋 25,000		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	110,236 千円	事業費	68,000 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	実施設計3,000、補修工事3橋23,300 橋梁長寿命化計画策定 11,000		実施設計7,000、補修工事2橋30,000		実施設計4,000、補修工事3橋33,000			
	事業費	37,300 千円	事業費	37,000 千円	事業費	37,000 千円		
ローリング前	実施設計10,000、補修工事7橋20,400 橋りょう長寿命化点検30橋 11,000		実施設計7,000、補修工事4橋47,900 橋りょう長寿命化点検30橋 11,000		実施設計4,000、補修工事3橋33,600 橋りょう長寿命化点検30橋 12,000			
	事業費	41,000 千円	事業費	65,000 千円	事業費	49,000 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

2. 道路ネットワークの整備 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4		幹線道路内の標識、照明等の点検を点検し第三者被害の防止を図る幹線道路の道路法面、擁壁等を点検し第三者被害の防止を図る				点検結果を踏まえ、照明の補修を実施し第三者被害の防止を図ることができている。道路法面、擁壁については目立った損傷が無い状況である。今後も点検を実施し第三者被害の防止に努めていく。	
道路付属物点検事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 建設グループ	事業費					
総計CD	420304	3年間の事業費				予算CD	10891

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-5		町道の整備(道路改良に係る)を行う。				道路改良により、路面ひび割れ・わだち掘れ等が解消され、安全な走行空間が確保された。今後も改良整備時期を見極め、財政状況を考慮しながら事業を実施していく。	
町道整備事業(道路改良事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 建設グループ	事業費	73,000	57,000	85,000		
総計CD	420305	3年間の事業費		215,000		予算CD	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-6		町道の整備(歩道整備)を行う。				歩道整備により、歩行者の安全な歩行空間が確保された。今後も計画的に歩道整備を実施し歩行者の安全確保に努めていく。	
町道整備事業(歩道整備)							
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課		事業費	29,000		4,000		
総計CD	420306	3年間の事業費		33,000		予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
構造物点検業務委託料 3,434		付属物点検業務委託料 8,000		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,434 千円	事業費	8,000 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
		舗装路面性状調査10,000		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	10,000 千円	継続		維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	東藻琴24号線20,000、本郷西2号線40,000、舗装路面性状調査13,000		東藻琴32号線27,000、本郷西2号線30,000		西倉日進線28,000、末広107号線2,000、大進排水路0、本郷西4号線25,000、本郷西2号線30,000		
	事業費	73,000 千円	事業費	57,000 千円	事業費	85,000 千円	
ローリング前	西倉日進線28,000、東藻琴24号線20,000、本郷西2号線40,000、本郷西4号線25,000、装路面性状調査8,000		東藻琴32号線27,000、末広107号線2,000、本郷西2号線30,000、本郷西4号線20,000		昭和東2号線40,000、末広107号線25,000、本郷西2号線30,000、大進排水路500		
	事業費	121,000 千円	事業費	79,000 千円	事業費	95,500 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
栄町6丁目線36,083、満照寺線14,667		栄町6丁目線8,600、東藻琴8号線6,000		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	50,750 千円	事業費	14,600 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	東藻琴8号線29,000				西倉上東54号4,000		
	事業費	29,000 千円	事業費	千円	事業費	4,000 千円	
ローリング前	東藻琴8号線29,000		西倉上東54号線4,000		西倉上東54号15,000		
	事業費	29,000 千円	事業費	4,000 千円	事業費	15,000 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

2. 道路ネットワークの整備 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		除雪センター維持管理経費				除雪センターの維持管理により、駐車されている車両を風雨にさらすことなく車両の管理ができています。	
除雪センター管理事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	10,158	4,054	3,683		
総計CD	420401	3年間の事業費	17,895 千円			予算CD	10809

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		冬期間に於ける、住民の生活道路の確保及び除雪車輛の維持管理				冬期間の除雪については、降雪時や吹き溜まり発生時等に除雪を実施し、生活道路の確保に努めた。また、除雪車両については維持管理を定期的に行っている。	
除雪対策事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	107,882	110,014	108,982		
総計CD	420402	3年間の事業費	326,878 千円			予算CD	10810

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3		冬期間における、住民の生活道路の確保のため除排雪体制強化				耐用年数を迎えた除雪機械の更新を実施し除排雪体制強化が図られた。今後も耐用年数を迎える除雪機械が出てくるので財政状況を鑑み更新を実施していく。	
除雪機械整備事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	64,000	26,000	48,000		
総計CD	420403	3年間の事業費	138,000 千円			予算CD	10842

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
指定管理料2,738		指定管理料2,789		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,706 千円	事業費	4,133 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	指定管理料2,732 除雪センター外壁塗装工事6,200		指定管理料2,758		指定管理料2,758			
	事業費	10,158 千円	事業費	4,054 千円	事業費	3,683 千円		
ローリング前	指定管理料2,789 除雪センター外壁塗装工事6,500		指定管理料2,789		指定管理料2,789			
	事業費	10,203 千円	事業費	4,040 千円	事業費	3,703 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
指定管理委託料92,775、除雪機械計画修繕3,274、除雪車両タイヤ購入2,774、防災無線機更新3台713		指定管理委託料93,532、除雪機械計画修繕3,500、除雪車両タイヤ購入2,500、防災無線機更新3台713		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	99,185 千円	事業費	104,775 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	指定管理委託料99,484、除雪機械計画修繕3,000、除雪車両タイヤ購入3,000、防災無線機更新3台726		指定管理委託料101,627、除雪機械計画修繕3,000、除雪車両タイヤ購入3,000、防災無線機更新3台726		指定管理委託料100,397、除雪機械計画修繕3,000、除雪車両タイヤ購入3,000、防災無線機更新3台726			
	事業費	107,882 千円	事業費	110,014 千円	事業費	108,982 千円		
ローリング前	指定管理委託料93,274、除雪機械計画修繕3,500、除雪車両タイヤ購入2,500、防災無線機更新3台713		指定管理委託料93,274、除雪機械計画修繕1,500、除雪車両タイヤ購入2,500、防災無線機更新3台713		指定管理委託料93,274、除雪機械計画修繕3,500、除雪車両タイヤ購入2,500、防災無線機更新4台			
	事業費	99,760 千円	事業費	99,730 千円	事業費	99,999 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
除雪ドーザー1台24,670(H9) 小型ロータリ1台21,741(H8)		除雪トラック(ダンプ)1台49,000(H7) 融雪剤散布車(維持作業車)1台22,000(H9)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	46,410 千円	事業費	49,230 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	除雪グレーダ1台54,000(H10) 小型ショベル1台10,000(H12)		除雪ドーザー1台26,000(H11)		除雪トラック(ダンプ)1台48,000(H11)			
	事業費	64,000 千円	事業費	26,000 千円	事業費	48,000 千円		
ローリング前	除雪グレーダ1台50,000(H10) 小型ショベル1台7,000(H12)		除雪トラック(専用車)1台45,000(H9)		除雪トラック(ダンプ)1台45,000(H11)			
	事業費	57,000 千円	事業費	45,000 千円	事業費	48,000 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

3. 公共交通網の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
生活路線バス運行維持対策事業		生活交通路線維持のために、路線沿線市町村がバス事業者に対して、生活路線バス運行維持対策補助金による運行費用の補助等を行う。 地域幹線系統確保維持路線(美幌線、女満別空港線)(網走線)				沿線自治体として運行支援し路線を維持【課題】 今日の情勢等から広い視点で地域公共交通のあり方を考える必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	○		
所管課	総務課 政策グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	430101	事業費				予算CD	10232
		3年間の事業費 千円					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						今後の課題	
スクールバス運行事業(地域間バス運行事業)		東藻琴地域、女満別地域間への交通確保を目的に東藻琴から女満別地域間を運行するスクールバスに、児童・生徒・園児の利用を妨げない範囲で一般住民の混乗利用することとする。				女満別-東藻琴間の移動手段として運行し一定の利用がある(年間200~400人)【課題】 今日の情勢等から広い視点で地域公共交通のあり方を考える必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	○		
所管課	総務課 政策グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	430102	事業費	3,666	3,670	3,670	予算CD	11030
		3年間の事業費 11,006 千円					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3						今後の課題	
地域公共交通対策事業		地域にとって効率的かつ効果的な地域交通体系の確立に向けた検討と取組を展開し、移動手段の確保や最適化を図る。				バス事業者を支援して路線を維持してきた【課題】 広い視点で、地域公共交通のあり方を考え、最適化に向けた取組を進める必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	31 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	○	○		
所管課	総務課 政策グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	430103	事業費	7,858	6,408	6,408	予算CD	
		3年間の事業費 2067400% 千円					

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
運行路線の維持 ・網走バス(株)2路線 ・網走観光交通(株)1路線		運行路線の維持 ・網走バス(株)2路線 ・網走観光交通(株)1路線		☆☆		☆☆	
決算額		6,248 千円		事業費		6,321 千円	
				今後の方向性		予算の妥当性	
		—				—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	※地域公共交通全体的なあり方を検討する必要性から他事業に統合→【H31~地域公共交通対策事業】		※地域公共交通全体的なあり方を検討する必要性から他事業に統合→【H31~地域公共交通対策事業】		※地域公共交通全体的なあり方を検討する必要性から他事業に統合→【H31~地域公共交通対策事業】		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	運行路線の維持 ・網走バス(株)2路線 ・網走観光交通(株)1路線		運行路線の維持 ・網走バス(株)2路線 ・網走観光交通(株)1路線		運行路線の維持 ・網走バス(株)2路線 ・網走観光交通(株)1路線		
	事業費	5,532 千円	事業費	5,532 千円	事業費	5,532 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		☆☆		☆☆	
決算額		3,689 千円		事業費		3,820 千円	
				改善		維持	
		—				—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		
	事業費	3,666 千円	事業費	3,670 千円	事業費	3,670 千円	
ローリング前	『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		『スクールバス運行事業のうち地域間バス』 燃料費、修繕料、委託料(スクールバス運行事業のうち5%)		
	事業費	3,730 千円	事業費	3,735 千円	事業費	3,735 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
		—				—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	地域公共交通の維持確保、効率的かつ効果的運行等に向けた事業展開⇒民間バス運行支援、鉄道存続の取組など		地域公共交通の維持確保、効率的かつ効果的運行等に向けた事業展開⇒民間バス運行支援、鉄道存続の取組など		地域公共交通の維持確保、効率的かつ効果的運行等に向けた事業展開⇒民間バス運行支援、鉄道存続の取組など		
	事業費	7,858 千円	事業費	6,408 千円	事業費	6,408 千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

3. 公共交通網の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
空港対策費(女満別空港利用促進事業)		女満別空港の利便性向上、路線維持に関する要望、空港のあり方など北海道や全国民間空港関係市町村協議会と研究、女満別空港整備・利用促進協議会、女満別空港国際チャーター便誘致協議会などに関する事務、新規国内航空定期路線開設支援				乗降客数は年々回復してきているが、目標とする100万人到達のためには、新千歳・羽田大型化、中部利用拡大、関西通年化、LCC等新規路線誘致が必須。広域協議会での利用促進策継続・強化が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 政策グループ	事業費	6,593	6,293	6,293		
総計CD	430201	3年間の事業費	19,179 千円			予算CD	10835

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果			
定期便運行支援856、女空協負担金(一般65・利プロ1,739【乗継・関西・羽田・中部・LCC等】)、その他1,280		定期便運行支援1,844、女空協負担金(一般65・利プロ4,095【乗継・関西・羽田・中部・LCC等】)、その他1,557		☆☆		☆☆			
決算額		3,940 千円		事業費		7,561 千円			
				継続		維持			
年度	平成31年度			平成32年度			平成33年度		
ローリング後	定期便運行支援1,844、女空協負担金(一般65・利プロ3,110【乗継・関西・羽田・中部・LCC等】)、その他1,574			定期便運行支援1,844、女空協負担金(一般65・利プロ3,110【乗継・関西・羽田・中部】)、その他1,274			定期便運行支援1,844、女空協負担金(一般65・利プロ3,110【乗継・関西・羽田・中部】)、その他1,274		
	事業費 6,593 千円			事業費 6,293 千円			事業費 6,293 千円		
ローリング前	定期便運行支援1,924、女空協負担金(一般65・利プロ3,110【乗継・関西・羽田・中部・LCC等】)、その他1,574			定期便運行支援1,924、女空協負担金(一般65・利プロ3,110【乗継・関西・羽田・中部・LCC等】)、その他1,574			定期便運行支援1,924、女空協負担金(一般65・利プロ3,110【乗継・関西・羽田・中部・LCC等】)、その他1,574		
	事業費 6,673 千円			事業費 6,673 千円			事業費 6,673 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

4. 上下水道の整備 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
簡易水道一般管理事業		水道料金の賦課徴収に係る経費を計上する。				水道料金の賦課徴収を行い、収納率の向上に努めてきた。今後の課題として、これまで以上に滞納者との接触を図り、更に収納率を向上させる必要がある。	
会計名称	簡水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	13,610	10,528	10,010		
総計CD	440101	3年間の事業費	34,148 千円			予算CD	70102

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2						今後の課題	
簡易水道施設管理費		安定した水道水の確保とその供給のため水道各施設の維持管理を行う。				安定供給に努め、水道核施設の維持管理を行ってきた。今後も継続した安定供給のための維持管理を行うことが必要である。	
会計名称	簡水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	59,382	59,632	59,632		
総計CD	440102	3年間の事業費	178,646 千円			予算CD	70103

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3						今後の課題	
女満別本町地区簡易水道整備事業		老朽化管路の更新及び道路事業と合わせた水道管新設を実施する。また、機器等の計画的な更新を行い、安全安心な水道水を確保する。				老朽管路の更新及び道路事業に合わせた水道管新設を行うとともに機器の更新を行い、安全安心な水道水の確保を行ってきた。今後も老朽管及び施設の計画的な更新を行うことが必要である。	
会計名称	簡水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	18,040	30,540	30,540		
総計CD	440103	3年間の事業費	79,120 千円			予算CD	70105

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
給排水事業経営審議会 59 管理車両3台 消費税 5,079 水道料徴収事務経費		給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,094 水道料徴収事務経費 経営戦略策定委託 5,500		☆☆		☆☆	
決算額		9,881 千円		事業費		14,516 千円	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□-リ ング後	給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,700 水道料徴収事務経費		給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,300 水道料徴収事務経費		給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,100 水道料徴収事務経費		
	事業費		13,610 千円		事業費		10,010 千円
□-リ ング前	給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,700 水道料徴収事務経費		給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,300 水道料徴収事務経費		給排水事業経営審議会 68 管理車両3台 消費税 3,100 水道料徴収事務経費		
	事業費		13,610 千円		事業費		10,010 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
水道施設管理費 【メータ購入6,378、メーター工事4,843、漏水修繕6,163】		水道施設管理費 【メータ購入8,803、メーター工事5,742、漏水修繕6,000】		☆☆		☆☆	
決算額		53,832 千円		事業費		57,512 千円	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□-リ ング後	水道施設管理費 【メータ購入7,600、メーター工事4,950、漏水修繕5,600】		水道施設管理費 ※【メータ購入7,600 メーター工事4,950 漏水修繕 5,600】		水道施設管理費 ※【メータ購入7,600 メーター工事4,950 漏水修繕 5,600】		
	事業費		59,382 千円		事業費		59,632 千円
□-リ ング前	水道施設管理費 【メータ購入7,600、メーター工事4,950、漏水修繕5,600】		水道施設管理費 ※【メータ購入7,600 メーター工事4,950 漏水修繕 5,600】		水道施設管理費 ※【メータ購入7,600 メーター工事4,950 漏水修繕 5,600】		
	事業費		59,382 千円		事業費		59,632 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
浄水場水質検査機器更新 1式 配水管布設・布設替工事 1,687m		調査測量 500 水道管路 3,000 水道施設 8,800		☆☆		☆☆	
決算額		30,168 千円		事業費		12,300 千円	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□-リ ング後	調査測量 510 水道管路 7,500 水道施設 10,000		調査測量 510 水道管路 20,000 水道施設 10,000		調査測量 510 水道管路 20,000 水道施設 10,000		
	事業費		18,040 千円		事業費		30,540 千円
□-リ ング前	調査測量 510 水道管路 20,000 水道施設 10,000		調査測量 510 水道管路 20,000 水道施設 10,000		調査測量 510 水道管路 20,000 水道施設 10,000		
	事業費		30,540 千円		事業費		30,540 千円

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

4. 上下水道の整備 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4						今後の課題	
女満別高台地区簡易水道整備事業		老朽化管路の更新及び道路事業と合わせた水道管新設を実施する。また、機器等の計画的な更新を行い、安全安心な水道水を確保する。				老朽管路の更新及び道路事業に合わせた水道管新設を行うとともに機器の更新を行い、安全安心な水道水の確保を行ってきた。今後も老朽管及び施設の計画的な更新を行うことが必要である。	
会計名称	簡水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	7,000	1,500	1,500		
総計CD	440104	3年間の事業費	10,000 千円			予算CD	70106

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5						今後の課題	
東藻琴地区簡易水道整備事業		老朽化管路の更新及び道路事業と合わせた水道管新設を実施する。また、機器等の計画的な更新を行い、安全安心な水道水を確保する。新水源開発に向けた調査設計を実施する。				老朽管路の更新及び道路事業に合わせた水道管新設を行うとともに機器の更新を行い、安全安心な水道水の確保を行ってきた。今後も老朽管及び施設の計画的な更新を行うことが必要である。新水源について、継続的な調査・検討が必要である。	
会計名称	簡水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	49,530	199,530	188,530		
総計CD	440105	3年間の事業費	437,590 千円			予算CD	70107

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6						今後の課題	
簡易水道職員給与費		水道事業職員給与				簡易水道事業に従事する職員人件費。安定した事業遂行のために技術継承を行うことが必要である。	
会計名称	簡水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課		事業費	22,075	22,296	22,519		
総計CD	440106	3年間の事業費	66,890 千円			予算CD	70101

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
浄水場水質検査機器更新 1式		調査測量 500 水道管路 6,200 水道施設 12,600		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	497 千円	事業費	19,300 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	調査測量 1,500 水道管路 4,000 水道施設 1,500		調査測量 500 水道管路 1,000		調査測量 500 水道管路 1,000		
	事業費	7,000 千円	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	
ローリング前	調査測量 500 水道管路 1,000		調査測量 500 水道管路 1,000		調査測量 500 水道管路 1,000		
	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	事業費	1,500 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
配水管布設・布設替・送配水管布設工事 2,763 m、配水池電気計装設備更新 1式 調査測量設計(水道管路整備・新規水源調査)		実施設計 4,200、新規水源調査8,600 水道管路44,600、水道施設建設工事2,600		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	83,785 千円	事業費	60,520 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	実施設計2,000、新規水源調査34,000 水道管路10,000、水道施設建設工事3,000		実施設計2,000、新規水源調査7,000 水道管路122,000、水道施設建設工事68,000		実施設計 2,000 水道管路 157,000 新規水源調査 29,000		
	事業費	49,530 千円	事業費	199,530 千円	事業費	188,530 千円	
ローリング前	実施設計 2,000、新規水源調査11,000 水道管路50,000、水道施設建設工事30,000		実施設計 2,000 水道管路 70,000 新規水源調査 1,000		実施設計 2,000 水道管路 70,000 新規水源調査 1,000		
	事業費	131,530 千円	事業費	112,530 千円	事業費	602,530 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
職員給与費		職員給与費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	23,846 千円	事業費	20,748 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	職員給与費		職員給与費		職員給与費		
	事業費	22,075 千円	事業費	22,296 千円	事業費	22,519 千円	
ローリング前	職員給与費		職員給与費		職員給与費		
	事業費	24,309 千円	事業費	24,648 千円	事業費	24,992 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

4. 上下水道の整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
下水道一般管理事業		下水道使用料の賦課徴収に係る経費を計上する。				下水道料金の賦課徴収を行い、収納率の向上に努めてきた。今後の課題として、これまで以上に滞納者との接触を図り、更に収納率を向上させる必要がある。	
会計名称	下水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	6,885	6,868	6,782		
総計CD	440201	3年間の事業費	20,535 千円			予算CD	80102

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
終末処理場建設費負担金		網走市の下水道各施設の利用対価として網走市の施設建設費の一部を負担する。				網走市の終末処理場の建設に係る経費の一部負担をしている。今後、施設の老朽化に伴い計画的な更新が必要である。	
会計名称	下水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	14,500	13,000	12,500		
総計CD	440202	3年間の事業費	40,000 千円			予算CD	80103

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
終末処理場管理費負担金		網走市の下水道各施設の利用対価として網走市の施設維持管理費の一部を負担する。				網走市の終末処理場の建設に係る経費の一部負担をしている。適正な維持管理について網走市と協議し進めていく必要がある。	
会計名称	下水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	32,300	32,300	32,300		
総計CD	440203	3年間の事業費	96,900 千円			予算CD	80104

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
下水道料徴収事務費 消費税 4,684		下水道料徴収事務費 消費税 4,595		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	5,696 千円	事業費	5,670 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-1 リング後	下水道料徴収事務費 消費税 5,781		下水道料徴収事務費 消費税 5,761		下水道料徴収事務費 消費税 5,675			
	事業費	6,885 千円	事業費	6,868 千円	事業費	6,782 千円		
□-1 リング前	下水道料徴収事務費 消費税 5,781		下水道料徴収事務費 消費税 5,761		下水道料徴収事務費 消費税 5,675			
	事業費	6,885 千円	事業費	6,868 千円	事業費	6,782 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
網走市下水道施設利用負担 過年度分 20,066千円 ※【当年度分 建設 193千円】		網走市下水道施設利用負担 過年度分 16,920千円 ※【当年度分 建設 1,160千円】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	20,259 千円	事業費	18,080 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-1 リング後	網走市下水道施設利用負担 過年度分 13,530千円 ※【当年度分 建設 970千円】		網走市下水道施設利用負担 過年度分 12,030千円 ※【当年度分 建設 970千円】		網走市下水道施設利用負担 過年度分 11,530千円 ※【当年度分 建設 970千円】			
	事業費	14,500 千円	事業費	13,000 千円	事業費	12,500 千円		
□-1 リング前	網走市下水道施設利用負担 過年度分 13,530千円 ※【当年度分 建設 970千円】		網走市下水道施設利用負担 過年度分 12,030千円 ※【当年度分 建設 970千円】		網走市下水道施設利用負担 過年度分 11,530千円 ※【当年度分 建設 970千円】			
	事業費	14,500 千円	事業費	13,000 千円	事業費	12,500 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
汚水量按分後大空負担分 27,997 (終末処理場維持管理費総額 218,547)		汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 223,547)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	27,997 千円	事業費	32,300 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-1 リング後	汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 195,000)		汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 195,000)		汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 195,000)			
	事業費	32,300 千円	事業費	32,300 千円	事業費	32,300 千円		
□-1 リング前	汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 195,000)		汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 195,000)		汚水量按分後大空負担分 32,300 (終末処理場維持管理費総額 195,000)			
	事業費	32,300 千円	事業費	32,300 千円	事業費	32,300 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

4. 上下水道の整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4						今後の課題	
下水道施設管理費		安定した施設機能の確保及び提供を継続させるため下水道各施設の定期的点検と計画的整備等維持管理を行う。				安定した施設機能を確保するため維持管理を行ってきた。今後も継続して提供するために維持管理を行う必要がある。	
会計名称	下水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	31,200	31,200	31,200		
総計CD	440204	3年間の事業費	93,600 千円			予算CD	80105

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5						今後の課題	
污水管渠布設事業		汚水に係る施設を建設する。新規公共枮等の設置工事により、供用拡大を図る。				新築住宅等に対する公共枮の新設等を行ってきた。今後も新規住宅等へ公共枮の設置を行い供用拡大に停めることが必要である。	
会計名称	下水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	2,200	2,200	2,200		
総計CD	440205	3年間の事業費	6,600 千円			予算CD	80108

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6						今後の課題	
改築更新事業		下水道施設の事故や機能停止を未然に防止するため、施設設備の状態を把握し、劣化老朽化した施設の管理を計画的に行う。また、腐食劣化や他事業に合わせた管路の改築更新工事を行う。				適正な施設管理に努め、下水道事故の未然防止に努めてきた。今後は、経年による施設の老朽化や腐食が増大することが懸念される。	
会計名称	下水会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	43,225	45,225	45,225		
総計CD	440206	3年間の事業費	133,675 千円			予算CD	80109

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
下水道施設(維持管理)工事 6,632		下水道施設(維持管理)工事 6,800		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	27,026 千円	事業費	28,617 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	下水道施設(維持管理)工事 8,100		下水道施設(維持管理)工事 8,100		下水道施設(維持管理)工事 8,100			
	事業費	31,200 千円	事業費	31,200 千円	事業費	31,200 千円		
ローリング前	下水道施設(維持管理)工事 8,100		下水道施設(維持管理)工事 8,100		下水道施設(維持管理)工事 8,100			
	事業費	31,200 千円	事業費	31,200 千円	事業費	31,200 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
公共枮設置工事 2か所 637		調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,500		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	638 千円	事業費	2,700 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,000		調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,000		調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,000			
	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円		
ローリング前	調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,000		調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,000		調査測量 200 下水道施設移設・設置工事 2,000			
	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円	事業費	2,200 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
污水管渠改築工事 393m マンホール腐食対策工事 1基 マンホールポンプ所制御盤更新 1面		調査測量設計 14,600 改築更新工事 31,200		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	90,270 千円	事業費	46,121 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	調査測量設計 1,000 改築更新工事 42,000		調査測量設計 5,000 改築更新工事 40,000		調査測量設計 5,000 改築更新工事 40,000			
	事業費	43,225 千円	事業費	45,225 千円	事業費	45,225 千円		
ローリング前	調査測量設計 16,000 改築更新工事 18,000		調査測量設計 5,000 改築更新工事 40,000		調査測量設計 5,000 改築更新工事 40,000			
	事業費	34,225 千円	事業費	45,225 千円	事業費	45,225 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

4. 上下水道の整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-7						今後の課題	
個別排水処理施設管理費		安定した施設機能の確保及び提供を継続させるため個別排水処理施設(合併処理浄化槽)の定期的点検等維持管理を行う。				旧女満別町で設置した町管理の合併処理浄化槽の維持管理を行ってきた。今後は施設の老朽化による修繕費の増加が懸念される。	
会計名称	個排会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	16,079	16,079	16,261		
総計CD	440207	3年間の事業費		48,419 千円		予算CD	90101

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-8						今後の課題	
下水道事業職員給与費		下水道事業職員給与				下水道事業に従事する職員人件費。安定した事業遂行のために技術継承を行う必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課		事業費	15,430	15,585	15,741		
総計CD	440208	3年間の事業費		46,756 千円		予算CD	80101

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
浄化槽保守点検・清掃委託 9,469 浄化槽撤去工事 443		浄化槽保守点検・清掃委託 11,810 浄化槽撤去工事 500		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	13,464 千円	事業費	15,551 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	浄化槽保守点検・清掃委託 12,067 浄化槽撤去工事 500		浄化槽保守点検・清掃委託 12,067 浄化槽撤去工事 500		浄化槽保守点検・清掃委託 12,067 浄化槽撤去工事 500		
	事業費	16,079 千円	事業費	16,079 千円	事業費	16,261 千円	
ローリング前	浄化槽保守点検・清掃委託 12,067 浄化槽撤去工事 500		浄化槽保守点検・清掃委託 12,067 浄化槽撤去工事 500		浄化槽保守点検・清掃委託 12,067 浄化槽撤去工事 500		
	事業費	16,079 千円	事業費	16,079 千円	事業費	16,261 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
職員給与費		職員給与費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	20,080 千円	事業費	15,178 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	職員給与費		職員給与費		職員給与費		
	事業費	15,430 千円	事業費	15,585 千円	事業費	15,741 千円	
ローリング前	職員給与費		職員給与費		職員給与費		
	事業費	19,929 千円	事業費	20,186 千円	事業費	20,445 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
地球温暖化対策実行計画策定業務		地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、「大空町地球温暖化対策実行計画〔事務事業編・区域施策編〕」の改定及び策定				平成30年6月に事務事業編を策定した。区域施策編の策定について、検討を進めていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費					
総計CD	450101	3年間の事業費				千円	予算CD

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
環境衛生一般事務費(環境衛生事務)		生活環境の向上保全及び安心安全な暮らしの確保を図る。				廃棄物・環境に関する研修等に参加。特別管理産業廃棄物の処理について検討が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	3,909	4,082	749		
総計CD	450201	3年間の事業費	8,740			千円	予算CD 10413

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』		『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	728	千円	事業費	796	千円	継続 維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』【PCB廃棄物処理収集運搬委託3,000】		『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』【PCB廃棄物処理収集運搬委託3,000】		『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』		
	事業費	3,909	千円	事業費	4,082	千円	事業費 749 千円
ローリング前	『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』【PCB廃棄物処理収集運搬委託5,000】		『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』【PCB廃棄物処理収集運搬委託10,000】		『ハチ駆除以外の環境衛生事務費』【公用車3,000】		
	事業費	5,909	千円	事業費	11,082	千円	事業費 3,749 千円

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-1						今後の課題			
企画振興一般事務費(新エネルギー事業)		地域特性を活かした新エネルギーの活用についての情報収集の実施				引き続き情報収集に努め、新エネルギー活用の検討を行う。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	総務課	企画グループ		事業費					
総計CD	450301		3年間の事業費			千円	予算CD 10227		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		新エネルギーに関する情報収集 (事業費は主に職員給与費となる)		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ④-1						今後の課題			
花いっぱい運動推進事業		地域住民全体で行う「花いっぱい運動」を通じ、露地花壇等の景観美化を促し、住民にとって心に潤いと安らぎのあるまちづくりを推進する。				自治会及びボランティアと共働で進めてきたが、高齢化や人手不足により花壇管理の負担が増えている。事業を継続するためには管理しやすい工夫が必要。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	~	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	住民課	住民グループ		事業費	2,293	2,293	2,293		
総計CD	450401		3年間の事業費		6,879	千円	予算CD 10243		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
花苗 1,057 露地花壇整備業務委託 664 原材料費 29		花苗 1,082 露地花壇整備業務委託 673		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,194	千円	事業費	2,209	千円	継続 維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	花苗 1,024 露地花壇整備業務委託 690、 原材料費 83		花苗 1,024 露地花壇整備業務委託 690、 原材料費 83		花苗 1,024 露地花壇整備業務委託 690 原材料費 83		
	事業費	2,293	千円	事業費	2,293	千円	事業費 2,293 千円
ローリング前	花苗 1,024 露地花壇整備業務委託 690、 原材料費 83		花苗 1,024 露地花壇整備業務委託 690、 原材料費 83		花苗 1,024 露地花壇整備業務委託 690 原材料費 83		
	事業費	2,293	千円	事業費	2,293	千円	事業費 2,293 千円

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
廃屋等解体撤去推進事業		危険性や地域の景観を損ねるおそれがあると判断される建物の所有者が解体等を実施する場合の費用の一部を助成する。また、改善措置の指導等に応じない場合、町が除却等の措置を講じ(行政代執行)、生活環境の維持向上を図る。				廃屋等の解体に係る助成を平成26年度から46件行った。 町外に居住する建物所有者に対しても本助成制度を周知することが必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	5,046	5,046	5,046		
総計CD	450501	3年間の事業費	15,138 千円			予算CD	10460

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
廃屋等解体撤去補助 5,662(14件分)		廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分) 代執行 3,240		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	5,706 千円	事業費	8,318 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分)		廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分)		廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分)		
	事業費	5,046 千円	事業費	5,046 千円	事業費	5,046 千円	
□ーリ ング前	廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分)		廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分)		廃屋等解体撤去補助 5,000(10件分)		
	事業費	5,046 千円	事業費	5,046 千円	事業費	5,046 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1						今後の課題	
動物愛護事業		狂犬病予防法に基づき、畜犬取締・登録・予防接種の実施。野犬掃討を実施し、人畜への危害を防止する。飼犬・飼猫不妊手術助成事業の実施。(動物愛護事業と畜犬登録及び狂犬病予防事業を統合)				狂犬病予防注射の接種率は高い水準を維持している。動物愛護から、保護した動物の環境や管理について整備する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	666	703	372		
総計CD	450601	3年間の事業費	1,741 千円			予算CD	10416

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
畜犬登録及び狂犬病予防注射事務の実施、野犬及び浮浪犬の捕獲保護による狂犬病予防のまん延予防		畜犬登録・狂犬病予防注射事務、野犬及び浮浪犬の捕獲保護、飼犬・飼猫不妊手術費助成		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	139 千円	事業費	683 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	畜犬登録・狂犬病予防注射事務、野犬及び浮浪犬の捕獲保護、飼犬・飼猫不妊手術費助成		畜犬登録・狂犬病予防注射事務、野犬及び浮浪犬の捕獲保護、飼犬・飼猫不妊手術費助成、鑑札購入費		畜犬登録・狂犬病予防注射事務、野犬及び浮浪犬の捕獲保護、飼犬・飼猫不妊手術費助成		
	事業費	666 千円	事業費	703 千円	事業費	372 千円	
□ーリ ング前	畜犬登録及び狂犬病予防注射事務の実施、野犬及び浮浪犬の捕獲保護による狂犬病予防のまん延予防		畜犬登録及び狂犬病予防注射事務の実施、野犬及び浮浪犬の捕獲保護による狂犬病予防のまん延予防		畜犬登録及び狂犬病予防注射事務の実施、野犬及び浮浪犬の捕獲保護による狂犬病予防のまん延予防		
	事業費	171 千円	事業費	208 千円	事業費	177 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1						今後の課題	
環境衛生一般事務費(はち駆除)		人の生死に関わる場合もあるハチの刺傷被害拡大防止のため、危険性の高いスズメバチをはじめとしたハチの巣駆除を実施する(安心安全な生活環境の確保)。				平成26年度から4か年で、237個の巣を委託で駆除している。通学路や人通りの多い場所、施設の維持管理上障害となる場所の駆除も行っている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	980	980	980		
総計CD	450701	3年間の事業費	2,940 千円			予算CD	10413

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-2						今後の課題	
エキノコックス対策事業		キツネなどを媒介動物とするエキノコックス症対策を講じ、公衆衛生の向上を図る。				平成28年度から駆虫剤の散布を行い、同年度の検査から検体の虫卵保有が状況は0%になっている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	1,110	1,110	1,010		
総計CD	450702	3年間の事業費	3,230 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
【はち駆除消耗品13】 【はち駆除委託608】		【はち駆除消耗品56】 【はち駆除委託913】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	621 千円	事業費	969 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	【はち駆除消耗品50】 【はち駆除委託930】		【はち駆除消耗品50】 【はち駆除委託930】		【はち駆除消耗品50】 【はち駆除委託930】		
	事業費	980 千円	事業費	980 千円	事業費	980 千円	
ローリング前	【はち駆除消耗品50】 【はち駆除委託930】		【はち駆除消耗品50】 【はち駆除委託930】		【はち駆除消耗品50】 【はち駆除委託930】		
	事業費	980 千円	事業費	980 千円	事業費	980 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,044】		エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,000】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,068 千円	事業費	1,094 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,000】		エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,000】		エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託900】		
	事業費	1,110 千円	事業費	1,110 千円	事業費	1,010 千円	
ローリング前	エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,000】		エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,000】		エキノコックス感染率調査・駆虫剤作成・散布 【感染率調査業務委託1,000】		
	事業費	1,110 千円	事業費	1,110 千円	事業費	1,010 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-1						今後の課題	
ごみ収集事業		ごみ、資源物等の分別徹底、住民意識の啓発を行いごみの減量化、再資源化を推進して環境負荷の低減を図るとともに環境衛生の向上につなげる。				ごみの資源化率は、30%以上を継続している。分別が十分になされず、回収不可となる場合や、資源物集積所へのごみの廃棄が見られる。周知が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	11,041	9,584	9,541		
総計CD	450801	3年間の事業費	30,166 千円			予算CD	10427

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-2						今後の課題	
ごみ収集車購入事業		ごみ収集車両を更新して支障・遅滞なく家庭等から排出された廃棄物を収集・運搬し、環境衛生の向上及びごみの減量化対策を進める。				計画的な更新により支障なく廃棄物の収集運搬が来ている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費					
総計CD	450802	3年間の事業費				千円	予算CD

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-3						今後の課題	
一般廃棄物処理場廃止工事業		最終処分場を「廃止基準」に沿った形で適正に埋立終了～廃止の進め、環境への負荷低減を図る。				埋立地内中から発生する可燃性ガスを抜き廃止に向けて作業を進める。ガス抜き管の設置場所、本数を検討する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	2,000	5,000			
総計CD	450803	3年間の事業費	7,000 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
【ごみ処理券・ごみ袋等作成(印刷)】5,856、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,826		【ごみ処理券・ごみ袋等作成(印刷)】6,267、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,866		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	8,650 千円	事業費	25,887 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	【ごみ処理券・ごみ袋等・分別パンフ作成(印刷)】8,500、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,753		【ごみ処理券・ごみ袋等作成(印刷)】7,000、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,753		【ごみ処理券・ごみ袋等作成(印刷)】7,000、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,753		
	事業費	11,041 千円	事業費	9,584 千円	事業費	9,541 千円	
ローリング前	【ごみ処理券・ごみ袋等・分別パンフ作成(印刷)】10,844、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,753		【ごみ処理券・ごみ袋等作成(印刷)】9,344、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,753		【ごみ処理券・ごみ袋等作成(印刷)】9,344、【ごみ収集運搬手数料徴収事務委託】1,753		
	事業費	13,385 千円	事業費	11,928 千円	事業費	11,885 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
		【ごみ収集車(東藻琴)】16914		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	16,914 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	【ごみ収集車(東藻琴)】15,200						
	事業費	15,200 千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	【一般廃棄物処理場ガス抜き管理設・最終覆土整地工事実施設計業務】2,000		【一般廃棄物処理場ガス抜き管理設工事】5,000				
	事業費	2,000 千円	事業費	5,000 千円	事業費	千円	
ローリング前	【一般廃棄物処理場ガス抜き管理設工事】5,000		【一般廃棄物処理場埋立地最終覆土整地工事】10,000				
	事業費	5,000 千円	事業費	10,000 千円	事業費	千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-1		一般廃棄物焼却処理施設は、各家庭や事業所から分別排出された可燃ごみを焼却処理することにより減容無害化し、最終処分場で埋め立てる廃棄物を最小限にするともに環境への負荷を低減する施設として位置づけられている。				焼却炉の計画的な維持修繕により大きなトラブルはなく稼働出来ており、今後は稼働年数経過による維持修繕費の増大が課題となっている。	
一般廃棄物焼却処理施設管理運営費							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度		31年度	32年度	33年度	
所管課	住民課 住民グループ	事業費	76,238	86,647	78,432		
総計CD	450901	3年間の事業費		241,317 千円		予算CD	10428

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-2		一般廃棄物処理場・一般廃棄物最終処分場の維持管理を適正に行い、効率的・効果的な施設の運営確保及び処理体系の確立を図る。				毎年度の埋設地の測量により可能埋立量を把握し、新規処分場の建設時期の具体的検討が必要。 機器の劣化による修繕が増えてきている。	
一般廃棄物最終処分場管理運営費							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度		31年度	32年度	33年度	
所管課	住民課 住民グループ	事業費	66,397	63,128	63,922		
総計CD	450902	3年間の事業費		193,447 千円		予算CD	10429

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-3		生ごみの堆肥化処理のため、協定に基づき共同利用する津別町堆肥製造施設の維持管理費用に係る負担金。				5月、10月の2回生ごみ堆肥の町民還元を行っている(無料) 毎回多数の申込みがある。	
生ごみ処理施設維持管理費負担金							
会計名称	一般会計	笑顔PJ		人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
事業期間	28 ~ 37	実施年度		31年度	32年度	33年度	
所管課	住民課 住民グループ	事業費	5,500	5,500	5,500		
総計CD	450903	3年間の事業費		16,500 千円		予算CD	10449

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
焼却炉消耗品 16,052 施設修繕 11,245 管理委託 29,592		焼却炉消耗品 14,240 施設修繕 11,280 管理委託 29,981		☆☆		☆☆	
決算額		69,533 千円		事業費		71,274 千円	
継続		維持		今後の方向性		予算の妥当性	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	焼却炉消耗品 16,207 施設修繕 13,440 管理委託 30,591	事業費 76,238 千円		焼却炉消耗品8,866、施設修繕10,247、管理委託30,591、【焼却炉耐火煉瓦等修繕工事21,000】	事業費 86,647 千円		焼却炉消耗品 19,831 施設修繕 12,010 管理委託 30,591
ローリング前	焼却炉消耗品 16,207 施設修繕 13,440 管理委託 30,591	事業費 75,880 千円		焼却炉消耗品8,866、施設修繕10,247、管理委託30,035、【焼却炉耐火煉瓦等修繕工事21,433】	事業費 86,289 千円		焼却炉消耗品 19,831 施設修繕 12,010 管理委託 30,591
事業費		78,432 千円		事業費		78,074 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
施設小破修繕3,525、処理委託37,800、水質検査7,290、その他委託1,606、維持原材料470、油圧ショベル13,910		【制御盤改修5,486】、施設小破修繕6,227、処理委託38,589、水質検査7,953、木屑破砕4,770、その他委託1,760		☆☆		☆☆	
決算額		72,413 千円		事業費		69,324 千円	
継続		維持		今後の方向性		予算の妥当性	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	施設小破修繕4,700処理委託40,749、水質検査8,250、木屑破砕4,840その他委託1,805、維持原材料815	事業費 66,397 千円		施設小破修繕6,625(スプロケット)塵芥処理業務委託40,749、水質検査委託8,250、その他委託1,805、場内維持整備用原材料815	事業費 63,128 千円		施設小破修繕 2,225、塵芥処理業務委託 40,749、水質検査委託 8,250、木屑破砕4,840、その他施設等維持管理に要する業務委託 1,805 場内維持整備用原材料 815
ローリング前	施設小破修繕11,081(高度水処理施設等)処理委託40,749、水質検査8,250、その他委託1,643、維持原材料840	事業費 72,216 千円		施設小破修繕6,625(スプロケット)塵芥処理業務委託38,955、水質検査委託8,406、その他委託7,551、場内維持整備用原材料840	事業費 62,867 千円		施設小破修繕 2,225、塵芥処理業務委託 38,955、水質検査委託 8,406、その他施設等維持管理に要する業務委託 1,643、場内維持整備用原材料 840
事業費		63,922 千円		事業費		63,360 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
生ごみ処理施設負担金 5,324 人口割:大空59.51%、津別40.49% ごみ量割:大空55.9%、津別44.1%		生ごみ処理施設負担金 6,378		☆☆		☆☆	
決算額		5,324 千円		事業費		6,378 千円	
継続		維持		今後の方向性		予算の妥当性	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	生ごみ処理施設負担金		生ごみ処理施設負担金		生ごみ処理施設負担金		
ローリング前	生ごみ処理施設負担金 6,378		生ごみ処理施設負担金 6,378		生ごみ処理施設負担金 6,378		
事業費		5,500 千円		事業費		5,500 千円	
事業費		6,378 千円		事業費		6,378 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-4		リサイクルセンター及びストックヤード適正維持管理・資源物の収集及び処理業務 ・資源物の有効利用、再資源化によるごみの減量化				資源物の分別、保管、処理業者への引き渡しについて問題なく行われている。本施設で小学生等の社会科見学の対応も行っている。機器の老朽化が進んでいる。更新について検討	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	29,242	28,839	29,242		
総計CD	450904	3年間の事業費			87,323 千円	予算CD	10435

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑨-5		廃棄物処理計画等策定及び廃棄物処理施設整備事業 廃棄物処理行政の根幹となる「一般廃棄物処理基本計画」を策定し、当該計画に沿って適切かつ効率的・効果的に廃棄物等の処理を進めるとともに、新たな最終処分場を整備して安定的な廃棄物処理環境を整え、環境衛生の向上を図る。				新規最終処分場の整備に係る検討が必要。近隣との広域処理や、埋立、焼却処理施設の併設を含む。	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費			3,318		
総計CD	450905	3年間の事業費			3,318 千円	予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
資源物処理業務委託料 23,004		資源物処理業務委託料 23,415		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	27,432 千円	事業費	28,307 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	資源物処理業務委託料 23,915		資源物処理業務委託料 23,915		資源物処理業務委託料 23,915		
	事業費	29,242 千円	事業費	28,839 千円	事業費	29,242 千円	
ローリング前	業務委託料23,915【資源物処理用タイヤショベル5,000】資源物処理設備(金属圧縮機制御盤シーケンサー)改修7,000】		資源物処理業務委託料 23,915【外装補修工事】3,000(ストックヤード)		資源物処理業務委託料 23,915		
	事業費	41,242 千円	事業費	31,839 千円	事業費	29,242 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
【一般廃棄物処理施設整備基本構想業務委託】2,484				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,484 千円	事業費	千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後					【生活環境影響調査委託1,620】 【基本設計1,620】		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	3,318 千円	
ローリング前					【生活環境影響調査委託1,620】 【基本設計1,620】		
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	3,318 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑩)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑩-1		網走市のし尿処理施設の共同利用負担金				網走市と大空町の負担額はし尿・浄化槽汚泥の搬入割合によって決まる。今後も網走市と共同で施設を維持していく。	
網走し尿処理施設負担金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	18,846	18,451	19,434		
総計CD	451001	3年間の事業費	56,731 千円			予算CD	10432

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑩-2		し尿汲取業務委託によるし尿処理事業				し尿の収集運搬を行い、し尿汲取り世帯の生活環境の維持を図っている。今後も継続して事業を行う。	
し尿汲取費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	17,974	17,921	17,921		
総計CD	451002	3年間の事業費	53,816 千円				10433

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑩-3		下水道事業対象区域外において個人が設置する合併処理浄化槽の設置工事に対し補助金を交付する。				下水道事業対象区域外ほ地域における生活環境の改善、及び公共用水域の水質保全が図られた。今後は、単独処理浄化槽からの交換の推奨が必要である。	
合併処理浄化槽設置整備事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		—	—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	建設課 上下水道グループ	事業費	7,013	7,013	7,013		
総計CD	451003	3年間の事業費	21,039 千円			予算CD	10434

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
<H29決算時>大空43.22% 網走56.78%、維持管理負担分8,192、施設公債費償還負担12,051		網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 9,040		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	20,379 千円	事業費	22,669 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 8,846		網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 8,451		網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 9,434		
	事業費	18,846 千円	事業費	18,451 千円	事業費	19,434 千円	
ローリング前	網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 8,846		網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 8,451		網走し尿処理施設負担金 維持管理負担分 10,000 施設公債費償還負担 9,434		
	事業費	18,845 千円	事業費	18,451 千円	事業費	19,434 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
し尿汲みとり運搬業務委託 17,560,800円 汲取量523,400L		し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	17,569 千円	事業費	17,595 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		
	事業費	17,974 千円	事業費	17,921 千円	事業費	17,921 千円	
ローリング前	し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		し尿汲みとり運搬業務委託 17,887		
	事業費	17,974 千円	事業費	17,921 千円	事業費	17,921 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
合併処理浄化槽補助 6,510 5人槽 4基 7人槽 1基 10人槽 2基		合併処理浄化槽補助 8,190 5人槽 2基 7人槽 3基 10人槽 3基		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	6,523 千円	事業費	8,203 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	合併処理浄化槽補助 7,000 5人槽 2基 7人槽 4基 10人槽 4基 単独浄化槽撤去 2基		合併処理浄化槽補助 7,000 5人槽 2基 7人槽 4基 10人槽 4基 単独浄化槽撤去 2基		合併処理浄化槽補助 7,000 5人槽 2基 7人槽 4基 10人槽 4基 単独浄化槽撤去 2基		
	事業費	7,013 千円	事業費	7,013 千円	事業費	7,013 千円	
ローリング前	合併処理浄化槽補助 10,610 5人槽 2基 7人槽 4基 10人槽 4基 単独浄化槽撤去 2基		合併処理浄化槽補助 10,610 5人槽 2基 7人槽 4基 10人槽 4基 単独浄化槽撤去 2基		合併処理浄化槽補助 10,610 5人槽 2基 7人槽 4基 10人槽 4基 単独浄化槽撤去 2基		
	事業費	7,013 千円	事業費	7,013 千円	事業費	7,013 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

5. 生活環境の整備 (施策⑩)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題		
施策事業No ⑩-4								
公衆便所管理事業		公衆便所を清潔かつ適正に管理し、利用者の利便性及び公衆衛生の向上を図る。				利用者数の把握はしていないが、利用頻度は高いと思われる。自動洗浄式便座等の修繕・取替えや、建物の必要な修繕を把握していくことが必要と思われる。		
会計名称	一般会計							
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL			
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	1,080	1,085	1,085			
総計CD	451004	3年間の事業費		3,250 千円		予算CD	10414	

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
清掃業務委託料 465		清掃業務委託料 491		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,012 千円	事業費	1,077 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	清掃業務委託料 495		清掃業務委託料 500		清掃業務委託料 500		
	事業費	1,080 千円	事業費	1,085 千円	事業費	1,085 千円	
ローリング前	清掃業務委託料 465 外壁補修工事 3,000		清掃業務委託料 465		清掃業務委託料 465		
	事業費	4,050 千円	事業費	1,050 千円	事業費	1,050 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
災害対策事務費		町民の安全・安心を確保するための防災資機材整備等、町民の防災意識の高揚を図るための防災訓練などの啓発活動、自主防災組織活動の支援などの防災対策を着実に進める				・防災訓練実施、企業等との防災協定締結、自主防災組織の結成促進等を実施。 ・また、近年発生している河川災害に対応するため、河川防災ステーション整備検討	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	大空町地域防災計画・水防計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	4,943	2,763	2,403		
総計CD	460101	3年間の事業費		10,109 千円		予算CD	10908

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						今後の課題	
自衛隊協力諸負担金		自衛隊美幌駐屯地が所管する地域の関係機関で組織する美幌地方自衛隊協会等の運営事務費の一部負担				・防災減災対策への支援に関する協定(H28締結、自衛隊美幌駐屯地及び自衛隊協会構成市町) ・協定に基づく協力体制強化が図られている	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	21	21	21		
総計CD	460102	3年間の事業費		63 千円		予算CD	10213

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
防災訓練、防災マップ見直し、水中ポンプ等購入、自主防災組織活動補助等、総合支所防災機能強化		防災訓練、自主防災組織活動補助等 ※河川防災ステーション整備検討(H30~H35)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	13,944 千円	事業費	4,274 千円	改善		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	防災訓練、自主防災組織活動補助等、防災用備品(避難所運営) ※河川防災ステーション整備検討(H30~H35)		防災訓練、自主防災組織活動補助等、防災用備品(避難所運営) ※河川防災ステーション整備検討(H30~H35)		防災訓練、自主防災組織補助、防災用備品、防災ステーション整備検討、総合行政情報ネットワーク更新整備負担金			
	事業費	4,943 千円	事業費	2,763 千円	事業費		2,403 千円	
ローリング前	防災訓練経費【自主防災組織補助】		防災訓練経費【自主防災組織補助】		防災訓練経費、【自主防災組織補助】【北海道総合行政情報ネットワーク更新整備負担金(前回更新後10年)想定】			
	事業費	2,275 千円	事業費	2,275 千円	事業費		2,275 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
自衛隊協力会連合会負担金		自衛隊協力会連合会負担金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	21 千円	事業費	21 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	自衛隊協力会連合会負担金		自衛隊協力会連合会負担金		自衛隊協力会連合会負担金			
	事業費	21 千円	事業費	21 千円	事業費		21 千円	
ローリング前	自衛隊協力会連合会負担金		自衛隊協力会連合会負担金		自衛隊協力会連合会負担金			
	事業費	21 千円	事業費	21 千円	事業費		21 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1							
国民保護対策費		武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律により、大空町国民保護協議会を置く。平成25年10月から大空町メール配信サービス運用開始（Jアラートと緊急速報メール等の連携や登録したメールアドレスへの情報配信				<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信サービス運用開始（H25年10月） ・弾道ミサイル関連の情報伝達手段（総務課と消防の連携した情報伝達） ・国民保護計画の見直し、避難実施パターンの策定が課題 	
会計名称	一般会計	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
事業期間	28 ~ 37	実施年度	31年度	32年度	33年度		
個別計画	大空町国民保護計画	事業費	725	725	725		
所管課	総務課 総務グループ	事業費	725	725	725		
総計CD	460201	3年間の事業費	2,175 千円			予算CD	10909

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
国民保護協議会、全国瞬時警報システム運用、メール配信サービス運用		国民保護協議会、全国瞬時警報システム運用、メール配信サービス運用、全国瞬時警報システム新型受信機整備		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	632 千円	事業費	4,489 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	国民保護協議会、全国瞬時警報システム運用、メール配信サービス運用		国民保護協議会、全国瞬時警報システム運用、メール配信サービス運用		国民保護協議会、全国瞬時警報システム運用、メール配信サービス運用		
	事業費	725 千円	事業費	725 千円	事業費	725 千円	
ローリング前	国民保護協議会 5人 全国瞬時警報システム使用料		国民保護協議会 5人 全国瞬時警報システム使用料		国民保護協議会 5人 全国瞬時警報システム使用料		
	事業費	725 千円	事業費	725 千円	事業費	725 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
網走地区消防組合消防本部費負担金		圏域の消防事務を共同処理するため網走市と網走地区消防組合を組織、運営する。				昭和46年11月「網走地区消防組合」を発足平成18年3月町村合併により網走市・大空町のみ構成となる。平成26年3月にデジタル無線整備により消防活動の充実がなされた。今後通信指令台の更新も課題となる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	消防署 管理課	事業費	42,613	42,613	42,613		
総計CD	460301	3年間の事業費		127,839 千円		予算CD	10901

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
網走地区消防組合大空消防署費負担金		住民の安全を確保するため、消防、救急、防災体制の充実を図り大空消防署を運営する。				大空消防署(職員20名)東藻琴(13名)の1署1出張所体制により消防業務を実施している。今後も消防業務はもとより救急の高度化、予防業務の専門性など計画的な知識取得の育成が必要である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	消防署 管理課	事業費	316,486	315,586	315,586		
総計CD	460302	3年間の事業費		947,658 千円		予算CD	10902

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3						今後の課題	
網走地区消防組合女満別消防団費負担金		女満別消防団の訓練・研修の充実を図り、災害対応力の向上を促進します。				女満別消防団員の教育研修を継続し、団員の向上と幹部団員の養成を今後も継続していきます。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	消防署 管理課	事業費	485	485	485		
総計CD	460303	3年間の事業費		1,455 千円		予算CD	10904

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
消防本部費負担金 18,739 デジタル無線起債償還分 23,795		消防本部費負担金 23,052 デジタル無線起債償還分 23,795		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		42,534 千円		事業費		46,847 千円		
		継続		維持				
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	消防本部費負担金 18,818 デジタル無線起債償還分 23,795		消防本部費負担金 18,818 デジタル無線起債償還分 23,795		消防本部費負担金 18,818 デジタル無線起債償還分 23,795			
	事業費		42,613 千円		事業費		42,613 千円	
□-リ ング前	消防本部費負担金 18,818 デジタル無線起債償還分 23,795		消防本部費負担金 18,818 デジタル無線起債償還分 23,795		消防本部費負担金 18,818 デジタル無線起債償還分 23,795			
	事業費		42,613 千円		事業費		42,613 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)		大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		310,399 千円		事業費		316,639 千円		
		継続		維持				
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)		大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)		大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)			
	事業費		316,486 千円		事業費		315,586 千円	
□-リ ング前	大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)		大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)		大空消防署運営費(救急関連研修費を除く)			
	事業費		315,586 千円		事業費		315,586 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		485 千円		事業費		485 千円		
		継続		維持				
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)			
	事業費		485 千円		事業費		485 千円	
□-リ ング前	支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)			
	事業費		485 千円		事業費		485 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4						今後の課題	
網走地区消防組合東藻琴消防団費負担金		東藻琴消防団の訓練・研修の充実を図り、災害対応力の向上を促進します。				東藻琴消防団員の教育研修を継続し、団員の向上と幹部団員の養成を今後も継続していきます。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	消防署 管理課	事業費	389	389	389		
総計CD	460304	3年間の事業費	1,167 千円		予算CD	10905	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	389 千円	事業費	389 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)			
	事業費	389 千円	事業費	389 千円	事業費	389 千円		
□ーリ ング前	支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)		支部研修 全道消防操法訓練大会 北海道消防学校(幹部教育)			
	事業費	389 千円	事業費	389 千円	事業費	389 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
網走地区消防組合大空消防署費負担金		高度な救急業務を提供するため、計画的な救急救命士の養成及び各種救急関連資格者の養成を進めます。				救急業務の高度化に対応すべく、救急救命士への追加教育や救急救命士の質を担保する病院実習を継続している。今後も新規救急救命士資格者を計画的に養成していかなければならない。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	消防署 管理課	事業費	3,777	777	3,777		
総計CD	460401	3年間の事業費	8,331 千円		予算CD	10902	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習		・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	777 千円	事業費	777 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習・救急救命士養成		・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習		・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習・救急救命士養成			
	事業費	3,777 千円	事業費	777 千円	事業費	3,777 千円		
□ーリ ング前	・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習・救急救命士養成		・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習		・気管挿管再認定・硬性ビデオ挿管講習及び実習・処置拡大2行為講習及び実習・気管挿管実習・救急救命士養成			
	事業費	3,777 千円	事業費	777 千円	事業費	3,777 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ⑤-1		消防施設の計画的整備				東藻琴地区の消防団員の居住地が変わったことにより未広地区の車庫を廃止し、新たに出張所敷地内に建設し一元化が図られた。また両地区の市街地形成が変わることにより、今後消防水利の整備も必要となってくる。
網走地区消防組合大空署施設費負担金						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画			—	—	—	
実施年度		31年度	32年度	33年度		
所管課	消防署 管理課	事業費				
総計CD	460501	3年間の事業費			千円	予算CD 10910

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題
施策事業No ⑤-2		消防車両の計画的整備				消防車両の老朽化に伴い順次更新を実施している。更新に当たり車両本体の排ガス規制や自動ブレーキ等の安全装置の標準化、更に消火機能など特殊能力の開発により、艦装を含め価格が高額となっている。
網走地区消防組合大空署施設費負担金						
会計名称	一般会計					
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	
個別計画			—	—	—	
実施年度		31年度	32年度	33年度		
所管課	消防署 管理課	事業費	34,000	75,500		
総計CD	460502	3年間の事業費			109,500 千円	予算CD 10910

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果
東藻琴出張所 車庫建設工事				☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	5,940 千円	事業費	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度
ローリング後					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円
ローリング前					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況	これまでの効果
動力ポンプ付積載車[統合・更新]東藻琴消防団配備機材運搬車・東藻琴出張所広報車H9/9.498、指揮車6.909		水槽付消防ポンプ自動車[更新]東藻琴出張所配備 H5登録 70.814 連絡車H4[更新]2.237		☆☆	☆☆
				今後の方向性	予算の妥当性
決算額	16,407 千円	事業費	73,051 千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度
ローリング後			高規格救急自動車[更新]東藻琴出張所配備 H17登録(JA寄贈車活用)		水槽付消防ポンプ自動車[更新]大空消防署配備 H7登録新型車両及び消火機能搭載
	事業費	千円	事業費	34,000 千円	事業費 75,500 千円
ローリング前	水槽付消防ポンプ自動車[更新]大空消防署配備 H7登録		高規格救急自動車[更新]東藻琴出張所配備 H17登録		ミニホイールローダー[更新]東藻琴出張所配備 S58登録
	事業費	73,000 千円	事業費	37,000 千円	事業費 4,500 千円

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1						今後の課題	
網走地区消防組合女満別消防団費負担金		地域防災の中核をなす消防団員の確保のため、魅力ある消防団づくりを進め、女満別消防団の運営を行う。				消防団定員80名に対し75名(9/15現在)火災だけでなく自然災害も対応していかなければならず、消防団の福利厚生事業の充実を図り、更に公務員団員の導入もしているが若手団員の確保に苦慮している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	消防署 管理課	事業費	19,300	17,100	17,100		
総計CD	460601	3年間の事業費		53,500	千円	予算CD	10904

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2						今後の課題	
網走地区消防組合東藻琴消防団費負担金		地域防災の中核をなす消防団員の確保のため、魅力ある消防団づくりを進め、東藻琴消防団の運営を行う。				消防団定員72名に対し65名(9/15現在)火災だけでなく自然災害または冬山の事故に備えて装備体制を強化し団員の福利厚生事業の充実も図るが団員不足となっている。特に団員構成が農業就労者がほとんどを占めている	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	消防署 管理課	事業費	13,654	13,654	13,654		
総計CD	460602	3年間の事業費		40,962	千円		10905

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
女満別消防団運営費13,617(訓練・研修費を除く)		女満別消防団運営費15,644(訓練・研修費を除く)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	13,617 千円	事業費	15,644 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	女満別消防団運営費17,100(訓練・研修費を除く)、女満別消防団100年記念事業2,200		女満別消防団運営費17,100(訓練・研修費を除く)		女満別消防団運営費17,100(訓練・研修費を除く)		
	事業費	19,300 千円	事業費	17,100 千円	事業費	17,100 千円	
□ーリ ング前	女満別消防団運営費17,100(訓練・研修費を除く)、女満別消防団100年記念事業3,800		女満別消防団運営費17,100(訓練・研修費を除く)		女満別消防団運営費(訓練・研修費を除く)		
	事業費	20,900 千円	事業費	17,100 千円	事業費	17,100 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
東藻琴消防団運営費10,992(訓練・研修費を除く)		東藻琴消防団運営費13,153(訓練・研修費を除く)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	10,992 千円	事業費	17,253 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	東藻琴消防団運営費13,654(訓練・研修費を除く)		東藻琴消防団運営費13,654(訓練・研修費を除く)		東藻琴消防団運営費13,654(訓練・研修費を除く)		
	事業費	13,654 千円	事業費	13,654 千円	事業費	13,654 千円	
□ーリ ング前	東藻琴消防団運営費13,654(訓練・研修費を除く)		東藻琴消防団運営費13,654(訓練・研修費を除く)		東藻琴消防団運営費(訓練・研修費を除く)		
	事業費	13,654 千円	事業費	13,654 千円	事業費	13,654 千円	

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

6. 消防・救急・防災対策の充実 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1						今後の課題	
河川管理事業		・北海道管理河川に係る樋門・樋管(19箇所)の受託管理に要する経費 ・町管理河川に係る維持補修に要する経費				河川断面の確保、護岸の補修・設置により、河川隣接地の洗掘等の被害の軽減が図られている。今後も維持補修に努めていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	建設課 建設グループ	事業費	4,413	4,413	4,413		
総計CD	460701	3年間の事業費	13,239 千円		予算CD	10817	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
河川維持補修工事 5,000		河川維持補修工事 3,500 サラカオ-マキケン川浚渫 4,000		☆☆		☆☆	
決算額		5,675 千円		事業費		8,413 千円	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	河川維持補修工事 3,500		河川維持補修工事 3,500		河川維持補修工事 3,500		
	事業費	4,413 千円		事業費	4,413 千円		事業費 4,413 千円
ローリング前	河川維持補修工事 5,000		河川維持補修工事 5,000		河川維持補修工事 5,000		
	事業費	5,927 千円		事業費	5,927 千円		事業費 5,927 千円

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

7. 交通安全・防災体制・消費者対策の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
交通指導員報酬		交通指導員を任命し、更なる交通安全啓発・指導の推進を図る。				期別交通安全運動、各種イベント等の交通指導により交通安全の推進に寄与していただいているが、近年、指導員の高齢化や成り手が少ないため活動に支障を来すこともあり、人材の確保が課題となっている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	3,120	3,120	3,120		
総計CD	470101	3年間の事業費	9,360		千円	予算CD	10248

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
交通指導員報酬 3,120 交通指導員 27名		交通指導員報酬 3,360 (年度当初)交通指導員 20人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,120	千円	事業費	3,360	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	交通指導員報酬 3,120 交通指導員26人		交通指導員報酬 3,120 交通指導員26人		交通指導員報酬 3,120 交通指導員26人		
	事業費	3,120	千円	事業費	3,120	千円	事業費
ローリング前	交通指導員報酬 3,360		交通指導員報酬 3,360		交通指導員報酬 3,360		
	事業費	3,360	千円	事業費	3,360	千円	事業費

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

7. 交通安全・防災体制・消費者対策の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
交通安全対策費		交通安全対策として、関係機関との協議調整を図る				交通安全防犯推進員を配置し関係機関、団体と連携した運営や事業を行い、町民の安全安心を保持に成果がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民課 住民グループ	事業費	4,171	3,689	4,011		
総計CD	470201	3年間の事業費	11,871		千円	予算CD	10249

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
交通安全防犯推進員 2,200 交通安全指導員経費等		交通安全防犯推進員 2,226 交通安全指導員経費等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	8,831	千円	事業費	4,732	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	交通安全防犯推進員 2,231 交通安全指導員経費等		交通安全防犯推進員 2,237 交通安全指導員経費等		交通安全防犯推進員 2,243 交通安全指導員経費等		
	事業費	4,171	千円	事業費	3,689	千円	事業費
ローリング前	交通安全防犯推進員 2,220 交通安全指導員経費等		交通安全防犯推進員 2,226 交通安全指導員経費等		交通安全防犯推進員 2,232 交通安全指導員経費等		
	事業費	4,160	千円	事業費	3,678	千円	事業費

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

7. 交通安全・防災体制・消費者対策の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
交通安全防犯推進委員会補助金		交通安全、防犯、暴力追放の全庁的な推進のため、交通安全防犯推進委員会の各種活動実施する。 交通安全啓発資材の配置を行う。				不審者巡回活動については、犯罪抑止効果として表れているが、依頼している自治会、消防団などで指定日になかなか巡視できない状況もあり、負担の掛けない巡視等の方法が課題となっている。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	1,400	1,400	1,000		
総計CD	470301	3年間の事業費		3,800 千円		予算CD	10250

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
防犯対策諸負担金		大空町の防犯活動を推進し、住民の住みよい安全で安心なまちづくりを図るため、網走市と大空町で構成する網走地区防犯協会による防犯活動の情報提供や、資材の購入などの取り組みをすすめる。				網走地区としての目立った事業の取り組みは行っておらず、防犯資材の配付程度に止まっている。 新たな取組を検討する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民課 住民グループ	事業費	108	108	108		
総計CD	470302	3年間の事業費		324 千円		予算CD	10212

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
交通安全防犯推進委員会補助1,586 交通安全資材配置、交通安全PR、防犯カメラ設置		交通安全防犯推進委員会補助		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,585 千円	事業費	1,000 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	交通安全防犯推進委員会補助K交通安全資材配置、交通安全PR、注意看板作製(更新)		交通安全防犯推進委員会補助K交通安全資材配置、交通安全PR、注意看板作製(更新)		交通安全防犯推進委員会補助			
	事業費	1,400 千円	事業費	1,400 千円	事業費	1,000 千円		
ローリング前	交通安全防犯推進委員会補助1,600		交通安全防犯推進委員会補助1,600		交通安全防犯推進委員会補助1,600			
	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円	事業費	1,600 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
網走地区防犯協会負担金108		網走地区防犯協会負担金108		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	108 千円	事業費	108 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	網走地区防犯協会負担金108		網走地区防犯協会負担金108		網走地区防犯協会負担金108			
	事業費	108 千円	事業費	108 千円	事業費	108 千円		
ローリング前	網走地区防犯協会負担金108		網走地区防犯協会負担金108		網走地区防犯協会負担金108			
	事業費	108 千円	事業費	108 千円	事業費	108 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

7. 交通安全・防犯体制・消費者対策の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
街灯管理費		既設街路灯(防犯灯・道路灯)のLED灯への取替工事及び維持管理に要する経費を計上する。				28年度に既設街路灯(防犯灯・道路灯)のLED灯への取替工事を実施。 既設ポールについて、劣化が進んでいるものもあり、継続的に更新していきたい。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	街路灯等LED照明導入促進事業	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	建設課 管理グループ	事業費	23,224	20,724	20,724		
総計CD	470401	3年間の事業費 64,672 千円				予算CD	10805

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【LED照明使用料(リース料) 11,923】		【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール立替工事 2,500】 【街灯ポール塗装工事 1,500】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	18,971 千円	事業費	23,024 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール立替工事 2,500】 【街灯ポール塗装工事 1,500】		【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール塗装工事 1,500】		【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール塗装工事 1,500】			
	事業費	23,224 千円	事業費	20,724 千円	事業費	20,724 千円		
ローリング前	【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール立替工事 2,212】 【街灯ポール塗装工事 1,500】		【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール塗装工事 1,500】		【LED照明使用料(リース料) 11,924】 【街灯ポール塗装工事 1,500】			
	事業費	22,636 千円	事業費	20,424 千円	事業費	20,424 千円		

基本目標 第4章 ゆたかさ うるおう 生活のまちづくり

7. 交通安全・防犯体制・消費者対策の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
商工業振興一般事務費(消費者生活事業)		消費生活に関する町民の相談窓口となり、必要に応じて北海道消費生活センターと連携し、により、悪質商法や不当請求などの契約トラブルや商品の安全性など消費生活に関する相談を受け付ける。				相談窓口についてあまり周知しておらず、相談件数は多くない。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	産業課 商工グループ	事業費					
総計CD	470501	3年間の事業費 千円				予算CD	10701

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】		諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	千円	継続		—		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】		諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】		諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前	諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】		諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】		諸費生活に関する相談窓口の設置 ※【事業費は職員人件費のみ】			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		